



も

もう一回 もう一回の おやすみ前



寝る前に一冊絵本を読んであげたいな
と思っても、最初から最後まで読むこと
を考えると、しんどくなることがありま
す。でも大丈夫。赤ちゃんにとっての絵
本はおもちゃだと思って、好きなペー
ジだけを見ればいいし、お話も文章そのま
まを読まなくてもいいのです。

赤ちゃんは、好きな絵を見つけると
「ん・・・ん・・・」と、何かしら訴え
てくるので、ページ前に戻って読んで
みると、とても喜んだりすることもあり
ます。こんなやりとりが、赤ちゃんを絵
本好きにするのです。自分でページをめ
くったり、そこだけなんどもパターンパタ
ンと開け閉めし、そのページだけがボロ
ボロになったりする頃には、親も子も絵

本のとりこになっているはずですよ。

「もう一回読んで欲しいのかな？」と
いう気持ちに気がついて、ママやパパが
指を一本立てながら「もう一回？」と聞
くと、赤ちゃんもその仕草を覚えて、い
つのまにか指を一本立てるジェスチャー
をしたりします。“仕草”の始まりです
ね。

「もういつかい」は結構永遠に続いて
「もう一回だけよ」「本当にもう一回だけ
よ」「これで本当に最後だからね」とエ
ンドレスになってしまいます。親は子ど
ものおねだりに弱いもの。でも、なんだ
か嬉しいですよ。